

# 令和3年度事業報告書

## 【概要】

人と自然の豊かな関係をきずく“公園島”を目指し、淡路地域の活性化と花と緑あふれる地域づくりを推進するため、「淡路を担う人づくり」、「花と緑豊かな環境づくり」、「活気あふれる地域づくり」、「あわじ環境未来島構想の推進」の4つの柱で事業を推進した。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国、行政の対応を踏まえつつ、事業の中止、延期、縮小など必要な措置を講じながら、感染防止に配慮しつつ弾力的かつ効果的な運営に努めた。

「淡路を担う人づくり」では、永田青嵐顕彰全国俳句大会において、いずれも過去最多となる4,778名から約8,000句の投句があり、俳句を通じたふるさと意識の高揚を図った。

「花と緑豊かな環境づくり」では、島民の参画を得ながら島内各地で淡路花祭やあわじ花へんろ事業など多彩な緑花事業を展開し、一年を通じて花の島・淡路島をアピールした。

「活気あふれる地域づくり」では、淡路花博20周年記念花みどりフェアを令和3年春期と秋期に開催し、約358万人の来場があり、コロナ禍における県民の憩いの場やレクリエーションを楽しめる貴重な場の提供を行うとともに、淡路島及び兵庫の魅力を全国に発信した。

「あわじ環境未来島構想の推進」では、家庭用蓄電池の導入支援などにより、より一層の島民の省エネに対する意識向上を図った。

## 【事業内容】

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止・延期・縮小等になった内容を(※)書きしています。

### I 淡路を担う人づくり

#### 1 淡路島くにうみ講座

淡路島の地域活性化と淡路を担う人づくりを目的として、年間5回実施した。

##### <第1回>

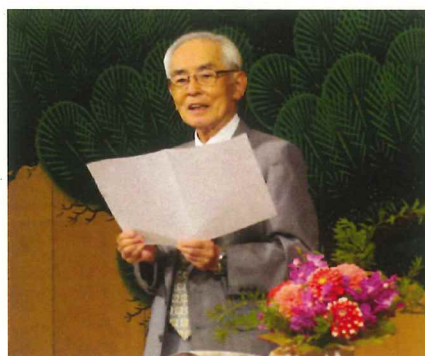
演 題	「植物漢字の物語 ～漢字から見た花と淡路島～」
講 師	円満字 二郎氏(フリーの編集者兼ライター)
実 施 日	令和3年4月24日(土)
場 所	淡路夢舞台国際会議場イベントホール
参加者数	120名



【第1回講座】

<第2回>

演 題 「みけつ国淡路  
～古代の淡路はどういう島であったか～」  
講 師 武田 信一氏(淡路地方史研究会顧問)  
実 施 日 令和3年 10月6日(水)  
場 所 洲本市文化体育館文化ホール  
参加者数 156名



【第2回講座】

<第3回> (花みどりフェア グランドフィナーレと併催)

演 題 「假屋崎 省吾 花 TSUMUGU 2021」  
講 師 假屋崎 省吾氏(華道家)  
実 施 日 令和3年 10月31日(日)  
場 所 洲本市文化体育館文化ホール  
参加者数 480名



【第3回講座】

<第4回>

演 題 「淡路島から世界へ～ユダヤ難民を救い  
日本を守った樋口季一郎～」  
講 師 樋口 隆一氏(明治学院大学名誉教授)  
実 施 日 令和3年 11月12日(金)  
場 所 洲本市文化体育館文化ホール  
参加者数 162名



【第4回講座】

<第5回>

演 題 「食」で人の心を豊かに  
～「食の島あわじ」の魅力と可能性～  
講 師 高山 英紀氏(フランス料理人)  
実 施 日 令和3年 12月15日(水)  
場 所 洲本市文化体育館文化ホール  
参加者数 112名



【第5回講座】

<第6回> (※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

演 題 「永田青嵐とその俳句」  
講 師 安原 葉氏(俳人、俳誌「松の花」主宰)  
実 施 日 令和4年2月27日(日)  
場 所 洲本市文化体育館文化ホール

## 2 永田青嵐顕彰全国俳句大会

淡路島出身の俳人 永田青嵐(本名:秀次郎)の功績を広く全国に発信し、俳句文化を通じたふるさと意識の高揚を図るため、第13回全国俳句大会のほか、淡路島吟行バスツアー、出前講座等を実施した。

### (1) 第13回全国俳句大会

投句募集期間 令和3年6月～9月末

応募人数 一般977名、学生3,801名 計4,778名(過去最多)

投句数 一般1,925句、学生6,076句 計8,001句(過去最多)

選句 代表選者稲畑汀子氏と5名の島内選者により受賞句を選定

表彰式 令和4年2月27日(日)

(※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止し、受賞者には郵送に代えて対応)

### (2) 淡路島吟行バスツアー

実施日 令和3年11月23日(火・祝)

行程 国清禅寺・玉青館～桜ヶ丘公園～洲本市文化体育館(句会)

参加者数 26名

### (3) 出前講座(3回)

- ① 開催場所 洲本市立由良中学校  
開催日 令和3年7月16日(金)  
講師 正井良徳氏、稲山忠利氏(島内選者)  
参加者数 12名(同中学校3年生)
- ② 開催場所 県立淡路高等学校  
開催日 令和3年9月9日(木)  
講師 正井良徳氏、稲山忠利氏(島内選者)  
参加者数 18名(同高校3年生)
- ③ 開催場所 淡路市立志筑小学校  
開催日 令和3年9月24日(金)  
講師 正井良徳氏、稲山忠利氏(島内選者)  
参加者数 65名(同小学校6年生)



【出前講座(由良中学校)】

#### (4) 入門講座（全3回コース）

開催場所 洲本市立文化体育館会 1 階会議室  
開催日 令和3年7月1日(木)・8日(木)・22日(木・祝)  
講師 正井良徳氏、三根香南氏、稲山忠利氏、木下圭子氏(島内選者)  
水田むつみ氏(外部講師)  
参加者数 43名(延べ101名)



【入門講座 第1回】



【入門講座 第3回】

### 3 花づくり人材育成事業

#### (1) 花づくり講習会講師派遣事業

花づくり技術の向上や花づくり体験を目的とした講習会をNPO 法人あわじ緑花協会に委託して講師を派遣し、材料費等の一部を助成した。

派遣件数 15 件

#### (2) まちづくりガーデナー奨励事業

淡路島で花と緑のまちづくり活動に取り組むため、県立淡路景観園芸学校で学び、「まちづくりガーデナー」、または「まちづくりガーデナー・マスター」として知事認定証の交付を受けた者に対し受講料の一部として1人あたり1万5千円を助成した。

助成件数 10 件

## II 花と緑豊かな環境づくり

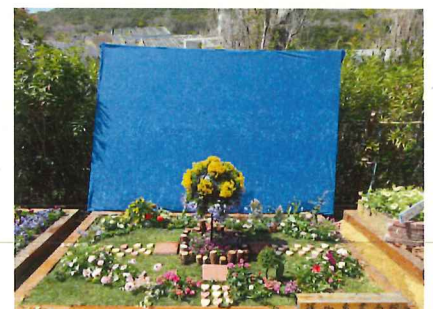
### 1 淡路花祭

花と緑あふれる公園島淡路の創造のため、関係機関・団体と連携・協働し、全島をあげて花と緑に関するイベントを開催した。

#### (1) 2021 春(令和3年3月20日(土・祝)～5月30日(日))<花みどりフェア(春期)として実施>

##### ① 第9回高校生花とみどりのガーデン

期 間 令和3年3月20日(土・祝)～5月9日(日)  
※展示終了後のスペースに花みどりフェア  
花壇を6月27日(日)まで設置  
場 所 淡路夢舞台敷地内(9号園路)  
出展者 県下農林水産系高等学校 11 校



【高校生が創作した庭の展示】

② 第8回お絵かき花壇づくりコンテスト作品展示

展示期間 令和3年3月20日(土・祝)～5月16日(日)

場 所 淡路島国営明石海峡公園

入賞数 10点(応募数 32点)



【お絵かき花壇展示風景】

③ 第9回淡路花祭フォトコンテスト

募集期間 令和3年1月8日(金)～6月10日(木)

部 門 「人・花」及び「花の札所」の2部門

応募数 183点

入選数 17点(グランプリ1点、人・花部門、花の札所部門:優秀賞各3点、佳作各5点)

巡回展示 9月1日(水)～9月29日(水) 美菜恋来屋

10月1日(金)～10月14日(木) グランドニッコー淡路

10月16日(土)～11月7日(日) 洲本市文化体育館

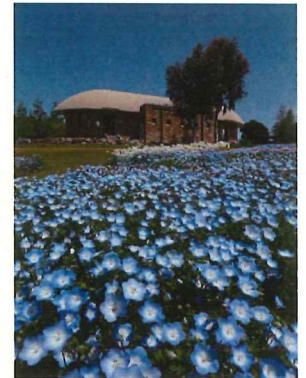
1月25日(火)～2月3日(木) 淡路文化会館



【グランプリ(総合)】



【優秀賞(人・花部門)】



【優秀賞(花の札所部門)】

④ 花と緑の講演会(淡路島くにもみ講座と併催)

開催日 令和3年4月24日(土)

場 所 淡路夢舞台国際会議場イベントホール

内 容 円満字二郎氏と投石文子氏(四国大学特  
認教授・淡路学読本編著者)による対談  
テーマ「淡路島の花をたずねて」



【対談風景】

(2) 2021 秋(令和3年9月18日(土)～10月31日(日))<花みどりフェア(秋期)として実施>

① 第10回高校生花とみどりのガーデン

展示期間 令和3年9月18日(土)～10月31日(日)

場 所 県立公園あわじ花さじき

出展者 県下農林水産系高等学校10校



【高校生が創作した庭の展示】

## ② フラワーボックスとフォトスポット「AWAJI」の展示

展示期間 令和3年9月18日(土)～10月31日(日)

場 所 洲本市民広場

内 容 オブジェ「AWAJI」と壁面及び立体花壇の展示



【フォトスポット「AWAJI」の展示】



【フラワーボックスの展示】

## (3) 2022 冬咲きチューリップショー

### ① オープニングイベント

実施日 令和4年1月15日(土)

場 所 洲本市民広場

内 容 テープカット、バルーンリリース、洲本こども園園児による鼓隊演奏、野菜産直市、竹細工教室等

参加者数 約400名



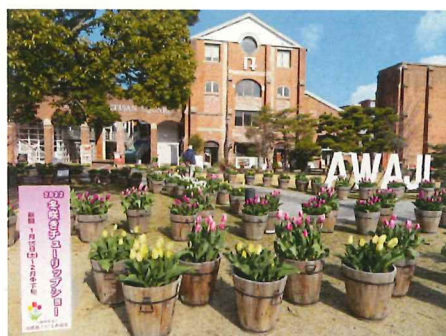
【オープニングイベントの様子】

### ② 冬咲きチューリップ展示

期 間 令和4年1月15日(土)～2月17日(木)

場 所 洲本市民広場、御食国、洲本高速バスセンター、県民局及び島内3市庁舎

内 容 5品種、11,400本のチューリップ展示



【冬咲チューリップショー(洲本市民広場)】

### ③ 冬咲きチューリップの島民への無償配布

実施日 令和4年2月18日(金)

場 所 洲本市民広場

## (4) 2022 春(令和4年3月19日(土)～5月29日(日))

### ① オープニングイベント

実施日 令和4年3月19日(土)

場 所 淡路ファームパーク イングランドの丘  
(南あわじ市)

内 容 和太鼓「志童」による演奏、バルーンアート  
ショー、花植え体験



【淡路花祭オープニングの様子】

② 第9回お絵かき花壇づくりコンテスト作品展示

実施日 令和4年3月27日(日)～5月29日(日)  
場所 淡路島国営明石海峡公園  
入賞数 10点(応募数25点)



【入賞作品 なかよくあそぼう！パンちゃん！】

③ シンボルオブジェ「渦潮と大鳴門橋」の展示

展示期間 令和4年3月19日(土)～5月29日(日)  
場所 うずしおドームなないろ館周辺  
内容 花のオブジェやプランターを展示



【シンボルオブジェの展示】

④ 第10回淡路花祭フォトコンテスト

募集期間 令和3年9月18日(土)  
～令和4年6月10日(金)  
部門 「人・花」及び「花の札所」の2部門

⑤ 淡路花祭デジタルフォトラリー

期間 令和4年3月19日(土)～5月29日(日)  
場所 島内花の施設など  
内容 花祭期間中、島内花の施設を巡り、会場などで撮影した写真をInstagramに投稿してもらい、抽選で淡路島特産品をプレゼント



【淡路花祭 PR 花壇の展示】

⑥ 淡路花祭PR花壇の展示

展示期間 令和4年3月19日(土)～4月24日(日)  
場所 淡路サービスエリア(下り線)施設内 レストラン前  
内容 「淡路花祭」をイメージした花壇を展示

2 花街道づくり事業

観光客等からよく見える国道・県道、または交通量が多い市道沿いの花壇等を利用して、住民の参画と協働による花の街道づくりを実施する個人・団体に対して20万円を上限に助成した。

助成件数 24件

[内訳] 洲本市10件、淡路市10件、南あわじ市4件



【楠本東フラワーガーデン(淡路市)】

3 あわじ花へんろ事業

花の島・淡路島への一層の誘客を図り、淡路島の魅力を満喫していただけるよう、施設管理者等の申請に基づき、花の名所、景勝地、観光施設等72箇所(令和4年3月1日からは74箇所)を「花の札所」として指定し、整備費等の経費の一部助成や情報発信を行った。

[花の札所] 洲本市21箇所、淡路市31箇所、南あわじ市22箇所

## (1) 花の札所への支援等

### ① 花の札所拡充事業

花の札所としてさらなる誘客や魅力向上に取り組む札所を支援するため、施設が行う整備事業に要する経費として20万円を上限に助成した。 助成件数 5件



【案内看板 整備前】



【案内看板 整備後】

### ② 花の札所開花状況等情報提供促進奨励金交付

公的施設等を除く花の札所のうち、年2回以上の開花情報提供等があった施設に対し、1施設あたり2万円の奨励金を交付した。なお、提供いただいた情報は「花の札所 花だより」に掲載し情報発信を行った。

交付件数 28件

### ③ 花の札所連絡会(管理者会議)の開催(年1回)

実施日 令和3年6月4日(金)

場所 洲本市総合福祉会館



【花の札所連絡会】

## (2) 広報PR

### ① あわじ花へんろ・花の札所スタンプラリーの開催

花の札所を通じた花の島・淡路島への一層の誘客を促進するため、花の札所を巡り、獲得したスタンプ数に応じて、淡路島の特産品などが当たるスタンプラリーを開催した。

開催期間 令和3年3月1日(火)～令和4年2月28日(月)

ア あわじ花へんろスタンプブック(冊子版)の作成

「四季のスタンプブック」の小冊子を6000部作成し、ポスターやリーフレットと併せて、関係施設や希望者に配布した。

イ 花の札所スマホ版スタンプブック(WEBアプリ)の運用による情報発信

登録者数:2,516名(令和4年3月31日現在)



## ウ 花の札所スタンプラリーポスター及びリーフレットの作成

ポスター、リーフレットを作成し、花の札所や観光施設に配布し広報活動を実施した。



【スタンプブック表紙】



【スタンプラリーリーフレット 裏面には賞品を掲載】



## エ 応募状況

スタンプ数	コース名	賞品	応募者数	当選者数
10 スタンプ	Aコース	2022 花の札所カレンダー	44 名	40 名
	Bコース	淡路島玉ねぎ5kg	142 名	40 名
20 スタンプ	Cコース	淡路島スイーツ	159 名	30 名
35 スタンプ	Dコース	淡路島鮎原米 10kg	90 名	20 名
72 スタンプ	Eコース(満願成就)	高級淡路牛	68 名	20 名
計			503 名	150 名

### ② 2022 花の札所カレンダーの作成

花の島・淡路島の魅力のPR及び一層の誘客を図るため、四季折々の花の札所を紹介した「2022 花の札所カレンダー」を700部作成し、花の札所、報道関係機関、賛助会員等に配布した。



### ③ 「花の札所花だより」による情報発信

花の札所から提供のあった花の開花情報やイベント等を紹介する「花の札所花だより」を毎月(年12回)発行した。

発行部数 300部/月 配布先 花の札所、観光案内所ほか

### ④ あわじ花へんろホームページによる情報発信

専用ホームページで、開花情報や花の札所からの最新情報などを随時発信した。

【2022 花の札所カレンダー】



【3 番札所 淡路島国営明石海峡公園】 【44 番札所 源流の郷あわじ花山水】 【花の札所スタンプ台】

#### 4 環境美化事業

「環境立島淡路島民会議」に参画し、「環境美化月間」及び「淡路全島一斉清掃の日」活動に係る広報活動を実施した。

環境美化月間 7月、11月

全島一斉清掃実施日 7月4日(日) (※中止)、11月14日(日)



【全島一斉清掃啓発ポスター】

### Ⅲ 活気あふれる地域づくり

#### 1 淡路花博 20 周年記念花みどりフェアの開催

国際園芸・造園博ジャパンプローラ 2000(淡路花博)から 20 周年を記念する「淡路花博 20 周年記念花みどりフェア」は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により令和2年秋の開催を見送り、感染症対策を徹底した上で、令和3年春期と秋期に開催した。

春期フェアでは会期中での緊急事態宣言の発出等の影響により、施設の休止や行催事の一部中止・延期に加え、WEB 開催への変更等の感染症拡大防止の対応を行った。

秋期フェアも緊急事態宣言中の開幕となったが、10 月以降の緊急事態宣言の解除及び天候に恵まれたことから、目標の 100 万人を上回る約 170 万人の来場があり、春期・秋期を通じて 358 万人の来場(目標 400 万人)があった。

開催期間中に実施した来場者アンケートでも多くの方に満足いただき、満足した理由として「開放的な空間を楽しめた」等の意見が多くあり、また、今回の花みどりフェアをきっかけに、もう一度淡路島に来たいという意見が多数を占めた。イベント出演者からも「久しぶりの舞台に立てて良かった」との感想も多くあり、コロナ禍における県民の憩いの場やレクリエーションを楽しめる貴重な場を提供できたものと考えている。

開催テーマ みなとつながる「花 緑 食の島」淡路

会 期	春期	2021 年 3 月 20 日(土)～ 5 月 30 日(日) 72 日間
	秋期	2021 年 9 月 18 日(土)～10 月 31 日(日) 44 日間
会 場	メイン会場	淡路夢舞台及び国営明石海峡公園、洲本市中心市街地エリア、淡路ファームパークイングランドの丘エリア
	サテライト会場	島内観光施設等 79 施設



## 【来場者数】

会場名	春期来場者数	秋期来場者数	合計
淡路会場	319 千人	147 千人	466 千人
洲本会場	76 千人	124 千人	200 千人
南あわじ会場	135 千人	106 千人	241 千人
メイン会場 計	530 千人	377 千人	907 千人
サテライト会場	1,355 千人	1,319 千人	2,674 千人
合計	1,885 千人	1,696 千人	3,581 千人

【春期】 令和3年3月20日(土・祝)～ 5月30日(日) 72日間

### < 開会式 >

日時 令和3年3月20日(土・祝)

場所 国営明石海峡公園東浦口ゲート前

### < 主な展示・行催事 >

#### ○淡路会場

- ・春のカーニバル
- ・淡路夢舞台薔薇祭 2021
- ・ダンボールアート展 Produced by Taki Tamada

#### ○洲本会場

- ・市民広場ステージイベント
- ・増田千代松展

#### ○南あわじ会場

- ・村雨辰剛「国生みの庭」展示、トークイベント
- ・サキソフォックスとっておきの音楽会



【ダンボールアート展】



【市民広場ステージイベント】



【村雨辰剛「国生みの庭」】

【秋期】 令和3年9月18日(土)～ 10月31日(日) 44日間

### < 主な展示・行催事 >

#### ○淡路会場

- ・秋のカーニバル
- ・ロハスフェスタ淡路島 2021 秋
- ・夢 Kitchen&LiveStage

○洲本会場

- ・夜の魅力づくり(LED フラワー、デジタル掛け軸、ナイトマーケット)
- ・兵庫県 食と物産フェア
- ・淡路ロハスピクニック“ALOHAS”

○南あわじ会場

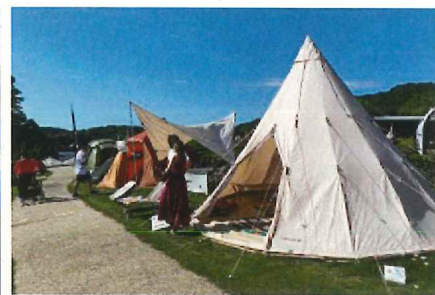
- ・10万本のコスモス畑
- ・アウトドアファミリーフェスタ
- ・「淡路人形浄瑠璃」新演目特別講演(淡路人形座)



【秋のカーニバル】



【LED フラワー】



【アウトドアファミリーフェスタ】

< 閉会式 (グランドフィナーレ) >

日 時 令和3年10月31日(日)

場 所 洲本市文化体育館 文化ホール

- 内 容
- ・淡路人形座×假屋崎省吾  
フラワーデモンストレーション&トークライブ
  - ・花みどりフェア 総括シンポジウム
  - ・「プレバト！」いけばな査定コーナー



【主催者挨拶 斎藤知事】



【淡路人形座×假屋崎省吾】



【総括シンポジウム】



【「プレバト！」いけばな査定】

【実行委員会】第6回 実施日 令和4年2月7日(月) リモート開催

内 容 事業実施報告、収支決算見込、実行委員会解散の承認

## 2 地域活性化助成事業

淡路島の地域活性化を図ることを目的とした、まちおこし事業、地域交流事業、文化・芸術事業、及び「国生みの島」をテーマとした事業等を実施する団体に対し経費の一部として20万円を上限に助成した。 助成件数 7件(第1期:6件、第2期:1件)

## 3 淡路島ブランド広域推進助成事業

淡路島の地場産品を利用して魅力ある「淡路島ブランド」として商品化し、島内外で広く事業を展開する団体に対し経費の一部として50万円を上限に助成した。 助成件数 2件

## 4 淡路島誘客支援事業

「淡路花博20周年記念花みどりフェア」に来訪する団体、事業者へ経費の一部助成を行った。また、誘客キャンペーンを関西圏だけでなく首都圏へ向けても行うことで淡路島の魅力を広く発信しさらなる誘客を促進した。

### (1) 花みどりフェアバスツアー助成事業

貸切バスを利用して「淡路花博20周年記念花みどりフェア」関連の指定施設を来訪するバスツアーに対して経費の一部を助成した。

[助成内容]

・春期

区分	参加人数	基本助成額	加算助成額(該当する場合)		最大助成額
			新幹線・航空機利用	平日実施	
日帰り	10人以上	10,000円	10,000円	5,000円	25,000円
宿泊	10人以上	30,000円	10,000円	10,000円	50,000円

・秋期

区分	参加人数	助成額
日帰り	10人以上	25,000円
宿泊	10人以上	50,000円

[対象旅行期間]

・春期 令和3年3月20日(土・祝)～5月30日(日)

・秋期 令和3年9月18日(土)～10月31日(日)

[助成承認等の状況]

区分		春 期			秋 期			実績合計
		承認台数		うち実績	承認台数		うち実績	
		人数	うち辞退		人数	うち辞退		
日帰り	台数	55	54	1	86	43	43	44
	人数	1,368	1,344	24	2,562	1,316	1,246	
宿泊	台数	2	2	-	54	21	33	33
	人数	26	26	-	1,830	752	1,078	

## (2) 淡路島誘客キャンペーン

淡路島観光協会が実施した梅田蔦屋書店（大阪市北区）での淡路島フェア（2月下旬～3月上旬）、代官山蔦屋書店（東京都渋谷区）、銀座蔦屋書店（東京都中央区）での首都圏キャンペーン（3月開催）のほか、SNS、YouTube 広告配信など Web プロモーション等の取り組みを支援した。



【淡路島フェアの様子】



【SNS バナーイメージ】

## 5 淡路島インバウンド対応推進事業

県民局等関係団体と連携して、インフルエンサーを活用した視察ツアーや Web・SNS 等を活用した PR、島外ホテルコンシェルジュへの働きかけを行い海外からの誘客促進の土台構築及び訪日外国人客の淡路島への誘客を促進した。



【インフルエンサー取材の様子】



【繁体字版 Facebook GoAwaji】



【ホテル関係者の淡路人形座見学】

## 6 淡路島観光協会支援事業

淡路島総合観光戦略を推進するうえで必要な情報発信の強化や多様なコンテンツの開発、マーケティングによる観光客の動態調査など新たな課題に対応していくため、その中心的役割を担う淡路島観光協会の体制強化と事業の実施を支援した。

### (1) 淡路島総合観光戦略の推進

- ・広報・マーケティングの専門民間人材を引き続き登用した。
- ・観光案内所に多言語通訳タブレットを引き続き配備した。
- ・淡路島観光会議の開催

(第1回)

日時 令和3年6月30日(水)

場所 ホテルニューアワジ



【令和3年度第1回淡路島観光会議】

## (2) ウェルネストラベルの促進

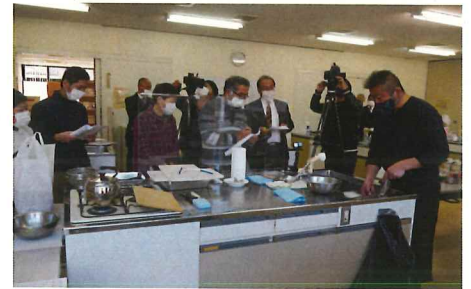
ヘルスツーリズム実証事業(ビーチヨガ等)、ワーケーション実証事業(サイクリング、香水作り体験等)を実施したほか、実証事業を踏まえた今後のビジョン等を学ぶセミナーを開催した。



【ビーチヨガの様子】

## (3) 各種調査、セミナー等の開催

今後のプロモーション立案等に活かすため、島内の日本人観光客を対象とした淡路島観光動態調査、観光客満足度調査を実施したほか、訪日外国人観光客受入セミナー、料理人セミナー、淡路島創作料理コンテストの開催を通して、来島者受入の環境整備を図った。



【料理人セミナーの様子】

## 7 活力創生プロジェクト支援事業

### (1) 淡路島ロングライド 150 支援事業

県及び島内3市等で構成する「淡路島ロングライド 150 実行委員会」に参画し、運営経費を負担するとともに、前夜祭及び出走当日の運営、広報、4箇所のエイドステーションでのふるまい等の活動を支援する。(※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

### (2) 明石海峡大橋橋上イベント事業

県、島内3市等で構成する「本四道路活用イベント実行委員会」に参画し、地域間交流や本四道路の利用促進の一環として実施している体験ツアーの開催を支援する。

#### ① 明石海峡大橋海上ウォーク

開催日 令和4年3月(※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

#### ② 大鳴門橋うずしおウォーク

開催日 令和4年3月(※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

### (3) 広域連携イベント等支援事業

淡路全島で取り組む広域的な事業として、島内外の事業者と島内3市が連携し、淡路島の食と観光、住まいの魅力を発信する「淡路島マルシェ～ええもん 美味しいもんフェア 2021」の開催を支援した。

期間 令和3年10月26日(火)～10月30日(土)

場所 JA 東京アグリパーク(東京都渋谷区代々木)

来場者数 2,861名

#### (4) Awaji Art Circus 支援事業

国内外で活躍するアーティストによるパフォーマンスアートフェスティバル(Awaji Art Circus)実行委員会(県、島内3市等で構成)に参画した。

期 間 令和3年10月16日(土)～10月24日(日)

場 所 青海波(劇場 波乗亭)

#### 8 フィルムオフィス事業

淡路島内での映画、テレビ番組、テレビCMなどのロケ撮影に際し、ロケ場所の紹介、撮影コーディネート、エキストラの手配等を行う「淡路島フィルムオフィス」の活動を支援した。

##### (1) ロケ等支援

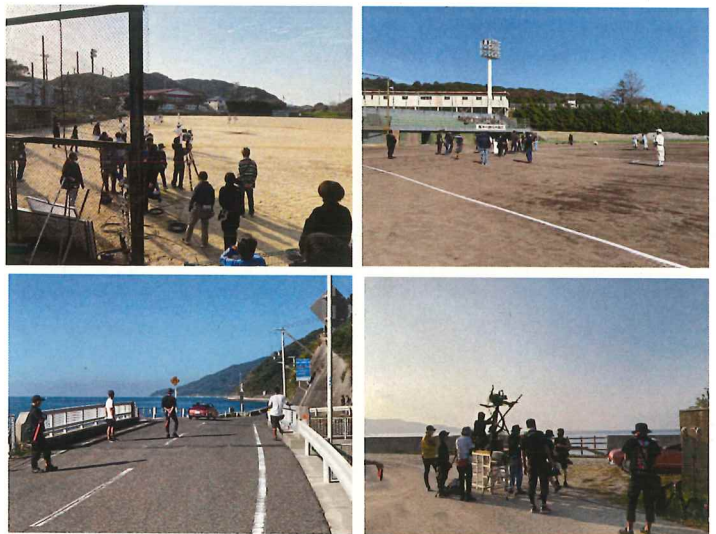
コロナ禍の中、感染予防対策ガイドラインを遵守しながら撮影を受入し、地元調整などの支援を行った。9月25日(土)、10月2日(土)の2週に渡り放映されたNHK「ブラタモリ」やNHK連続テレビ小説「カムカムエヴリバディ」のロケ誘致にも成功した。

ロケ相談件数 48 件。うちロケ支援実績 31 件

[内訳] 映画(自主)1件、TVドラマ2件、TV番組12件、CM3件、スチール撮影4件、MV・PV・PR映像等9件



【ブラタモリ】 #184 #185  
「神はなぜ淡路島を“はじまりの島”にした!？」



11/1～放送開始

【NHK連続テレビ小説「カムカムエヴリバディ」】  
(左上から阿万グランド、洲本市民球場、南淡路水仙ライン、吹上浜)



## (2) 淡路島フィルムオフィス設立 15 周年記念ショートフィルムの制作

淡路島フィルムオフィス設立 15 周年を記念し、オール淡路島ロケで撮影された8Kショートフィルム「さくらノート」(制作:カンテレ UHD-works)に特別協力として制作に参画した。

### 【作品上映】

#### ① うみぞら映画祭 2021

日 時 令和3年 10 月 16 日(土)  
場 所 洲本市文化体育館  
参加者数 150 名

#### ② 2021 淡路島短編映画祭

日 時 令和3年 10 月 31 日(日)  
場 所 洲本オリオン  
来場者数 100 名



【「さくらノート」ポスター】【洲本市文化体育館で特別上映】

## (3) うみぞら映画祭の開催支援

海の上に巨大なスクリーンを浮かべ、砂浜から映画を楽しむ「海の映画館(大浜海水浴場)」をメイン会場に開催された映画祭を支援した。

今年度は新型コロナウイルス感染防止対策のため入場制限、時間短縮等規模を縮小しての開催となったが、「国生み神話」をテーマにした新作アニメーション「くにうみ」(総合監督:清川あさみ、語り:キムラ緑子)などが上映された。

開催場所 大浜海水浴場、洲本市文化体育館  
開催期間 令和3年 10 月 15 日(金)~10 月 17 日(日)  
来場者数 約 1,200 人



【うみぞら映画祭オープニング】  
(大浜海水浴場)



【うみぞら映画祭ポスター】

## 9 淡路島日本遺産推進事業

平成 28 年4月に認定された日本遺産「国生みの島・淡路」を生かした地域づくりを推進するため、県民局、島内3市、淡路青年会議所、淡路島観光協会等で組織する「淡路島日本遺産委員会」に参画し、淡路島日本遺産の情報発信、スマホRPGの促進、全国くにうみマンガワールドカップ支援等にかかる経費を負担した。

### (1) 情報発信・人材育成事業

サポータークラブ研修を3回開催したほか、島内各地の取り組み等を紹介するタブロイド紙を47,000部作成し島内全戸に配布した。



【発掘調査現場の見学】



【講演会の様子】



【洲本城跡の散策】

### (2) 普及啓発事業

- ・第2回全国くふう漫画ワールドカップ(応募期間 令和3年7月1日～11月30日)を開催し、令和4年3月19日(土)に表彰式を行った(応募件数 355件)。
- ・ガイドムービー(松帆銅鐸、発掘調査等8本)を作成し、今後 YouTube などで配信する。



【漫画ワールドカップ表彰式】



【ガイドムービーイメージ】

- ・スマホ RPG「はじまりの島」のオフィシャルグッズや RPG「はじまりの島」等身大キャラクターパネル4体を制作し、徳島県上板 SA(上り)の淡路島 PR ブースに展示した。

展示期間 令和3年10月1日(金)～令和4年3月17日(木)

- ・日本遺産サミット in 小松でのブース出展 PR

日 時 令和3年11月13日(土)～11月14日(日)

場 所 石川県小松市 サイエンスヒルズこまつ

来場者数 約 8,000 人



【等身大キャラクターパネル】



【上板 SA(上り)展示の様子】



【日本遺産サミットの展示】

### (3) 海人調査研究事業

シンポジウムの開催等(令和4年2月)(※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

## 10 サイクルツーリズムの推進

県、島内3市及び淡路島観光協会と連携し、サイクリング周遊イベントの実施や、ガイドブックの作成、専用ホームページの充実化によりサイクリストの誘客を促進した。

- ・スマホアプリ「TATTA」を利用し、島内走行距離をランキングする「淡路島 spring ライド by TATTA」を実施した。

開催期間 令和3年4月17日～4月25日

参加者数 303人



【淡路島 spring ライド by TATTA】

- ・周遊イベント「CYCLE BALL SEASON II ーグランボール制覇の旅ー」に参画した。

淡路島一周 開催期間 令和3年7月1日(木)～

令和4年1月31日(月)

WEB サイトページビュー数 23,622 件

メインコース スタート数 281 人、うち完走数 210 人

ショートコース スタート数 92 人、うち完走数 73 人



【CYCLE BALL SEASON II】

- ・サイクリングマップを作成した。
- ・HP「AWAJI ISLAND CYCLE TOURISM」による情報発信を実施した。

## IV あわじ環境未来島構想の推進

県、市、地域団体、企業等と協働して持続可能な地域づくりを目指す「あわじ環境未来島構想」を推進した。

### 1 あわじ環境未来島構想推進協議会の設置運営

#### 【第1回総会(書面開催)】

実施日 令和3年6月7日(月)

内容 副会長の選任や規約改正、総合特別区事後評価等の議決事項の協議

#### 【第2回総会(書面開催)】

実施日 令和3年8月31日(火)

内容 副会長の選任や規約改正等の議決事項の協議

#### 【企画委員会の開催】

実施日 令和3年12月2日(木)

場所 洲本市文化体育館

内容 地域活性化総合特別区域計画(案)について協議

## 2 環境未来島シンポジウムの開催

日 時 令和3年 10月9日(土)

場 所 南あわじ市湊地区公民館

(※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

## 3 あわじ環境未来島構想の啓発推進

### (1) あわじ環境未来島セミナー

あわじ環境未来島構想に基づき、島内で展開されている各種事業に関心を持っていただくため、プロジェクト現場等を見学するセミナーを開催した。

実施日 令和3年 11月27日(土)

場 所 淡路市内

内 容 竹入土壌改良材を活用した寄せ植え体験、茅葺き体験、淡路貴船太陽光発電所施設見学

参加者数 22名



【寄せ植え体験の様子】

### (2) あわじ環境未来島副読本活用事業

あわじ環境未来島副読本「みらい」を島内の小学生高学年等に配布し、授業で活用することで、構想への理解を深め、子ども達が淡路島の将来を考えるきっかけとした。

発行部数 2,500部(令和4年3月発行)



### (3) あわじ環境未来島構想の推進に係る情報発信

ホームページによる構想の取組を随時発信した。

併せて、SNSでの広報により情報発信を行った。

HP アドレス <http://www.awaji-kankyomiraijima.jp/>

Instagram [awaji\\_kankyomiraijima](https://www.instagram.com/awaji_kankyomiraijima)



【あわじ環境未来島構想HP】



【Instagram】

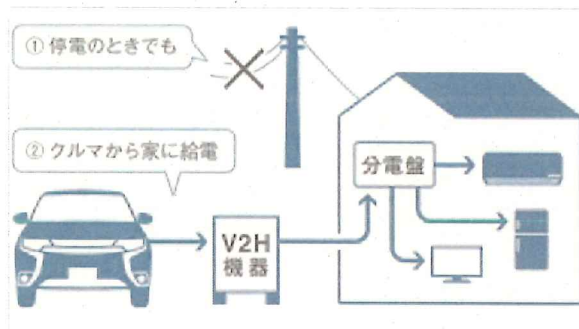
#### 4 「EVアイランドあわじ」推進事業

##### (1) 自動車教習所へのEV導入補助事業

EVの導入促進を図るため、島内の自動車教習所を対象として、電気自動車を購入またはリースにより導入する場合の補助事業を実施した。(申請受付件数 一件)

##### (2) EV用充電器及び住宅充給電システム設置補助事業

EV導入促進に向けたインフラ整備を図るため、充電器または住宅充給電システム(V2Hシステム)の設置に対する補助事業を実施した。(申請受付件数 一件)



【住宅充給電システム (V2H システム)】

#### 5 淡路島農と食の体験ツアー

島内外の一般消費者及び農と食に関心のある親子等を対象に、トマト・淡路島なるとオレンジの収穫体験等を通して、淡路島の農と食の魅力を発見・体験できるオンラインツアーを開催した。

実施日 令和4年3月6日(オンラインで実施)

内容 アクアヴェルデAWAJI(トマト)・森果樹園(淡路島なるとオレンジ)の作物紹介、収穫体験の動画配信、あわじ環境未来島構想の取組み説明等

参加者数 22名



【オンラインツアーの様子】

#### 6 エネルギーの地産地消促進事業(家庭用蓄電池の導入支援)

島民の省エネに対する取組を促すため、太陽光発電設備が設置されている住宅に一定の要件を満たした家庭用蓄電池を設置する者に対し費用の一部として1件あたり15万円を上限に支援した。

受付期間 令和3年4月1日(木)～令和3年7月26日(月)

(募集期間は令和4年2月28日までであったが、予算額に達したため受付を終了した。)

採択件数 62件

## 7 住民参加型太陽光発電事業(住民参加型くにうみ太陽光発電所)

### (1) 稼働状況等

県が住民参加型市場公募債を発行して県民から募った資金を発電所の建設・運営資金として借り受け、県立淡路島公園隣接用地にメガワット級の太陽光発電所を建設し、全量売電を行っている。

- ・場 所 淡路市岩屋2423番地(県立淡路島公園隣接用地約1.4ha)
- ・発 電 出 力 950kW
- ・計 画 発 電 量 100万kWh
- ・令和3年度発電量 約130万kWh(一般家庭約300世帯分の年間電気使用量に相当)

### (2) 長期経営計画

当事業は、県が県民債を発行して調達した資金(4億円)を借り受けて実施しており、発電実績は事業開始以降、安定して年間予定発電量(1,000,000kwh)を上回っている。

借入金 は 売電収入から返済することとし、令和15年度まで償還計画通り毎年2,060万円ずつ返済していく計画である(令和4年3月末現在 借入残高 2億3,820万円)。

## V 普及啓発

当協会の事業を周知するため、様々な媒体と機会を活用し情報発信に取り組んだ。

### 1 花みどりフェアを活用した広報

花みどりフェア春期、秋期のイベント会場や閉会式(グランドフィナーレ)などにおいて、ノベルティグッズ(花の香袋、マイバック、ウェットティッシュ等)やチラシを配布するなど、島内外から訪れる多くの方に積極的な広報を実施した。



【花の香袋】

### 2 ホームページでの情報発信

ホームページで、当協会の事業及び淡路島の情報を発信した。

新たに Instagram や Facebook のサイトも立ち上げ、SNS を活用した情報発信を行った。

HP アドレス <https://www.kuniumi.or.jp/>

Instagram <https://www.instagram.com/kuniumi2001/>



【協会ホームページ】



【Instagram】

### 3 各種媒体を使った広報

ノベルティグッズ(「2022 花の札所カレンダー」や花の種等)を配布するとともに、地元情報誌など各種媒体を通じて協会事業を紹介し広報を行った。

### 4 協会広報紙(PROFILE)の作成

当協会の概要や事業を紹介する広報誌 500 部を作成し、配布した。



【花の種】



【協会広報紙 (Profile2021)】

#### 【附属明細書の作成について】

上記の事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定されている附属明細書により、その内容を補足すべき重要な事項はありませんので、附属明細書は作成していません。

令和4年 6 月

一般財団法人 淡路島くとうみ協会